

令和5年2月10日  
企画政策部  
財政部

## 令和5年度君津市総合計画 実施計画（案）の概要 及び当初予算（案）の概要

新たな君津市総合計画を策定してから、二年目を迎える令和5年度は、本市の更なる発展に向けて、まちづくりを加速させていく重要な年度となります。

将来都市像である「ひとが輝き 幸せつなぐ きみつ」の実現に向けて、市民の皆様とともに「オール君津」で取り組んでいきます。

### 1 令和5年度君津市総合計画 実施計画（案）の概要

君津市総合計画は、「基本構想」、「基本計画」、「実施計画」の3層で構成しており、実施計画は、前期基本計画に定める分野ごとの施策を推進するための事業を示す計画で、計画の実効性を確保するため、予算編成と連動させ単年度ごとに策定していきます。

### 2 令和5年度当初予算（案）の概要

令和5年度一般会計予算案 359億7千万円

対前年度比9千万円、0.2%の減

一般会計においては、社会保障関係費をはじめとする経常的経費が増加する中ではあるものの、中学生まで実施していた医療費無償化の対象を高校生まで拡大するなど、若者や子育て世代に選ばれるまちづくりを推進するとともに、将来を見据えたインフラや公共施設の整備を計画的に取り組んでいくことといたしました。

また、特別会計を合わせた総額は543億6,600万円で、1.4%の増となりました。

#### 【本件に関する問い合わせ先】

〔総合計画 実施計画（案）に関すること〕 君津市企画政策部企画調整課 担当：中村  
電話：0439-56-1208 FAX：0439-56-1628 メール：kikaku@city.kimitsu.lg.jp

〔当初予算（案）に関すること〕 君津市財政部財政課 担当：古神子  
電話：0439-56-1636 FAX：0439-56-1404 メール：zaisei@city.kimitsu.lg.jp

# 令和5年度君津市総合計画 実施計画（案）の概要

## 1. 策定の趣旨

君津市総合計画は、「基本構想」、「基本計画」、「実施計画」の3つの階層により構成しています。実施計画は、前期基本計画に定める分野ごとの施策を推進するための事業を示す計画で、計画の実効性を確保するため、予算編成と連動させ単年度ごとに策定します。

## 2. 戦略的プロジェクト

戦略的プロジェクトは、基本構想の将来ビジョンの実現を加速させるために、テーマごとに関連する「将来ビジョンを実現するための柱ごとの施策」をパッケージ化し、戦略的に取り組むものです。

## 3. 計画の体系

区分	計画期間	内容
基本構想	R4～R12	将来ビジョン、人口フレーム、行動姿勢、将来ビジョンを実現するための柱と将来の姿、将来デザインなど
基本計画	前期 (R4～R8) 後期 (R9～R12)	将来ビジョンを示すための柱ごとの分野と施策、指標、目標値、戦略的プロジェクト、拠点づくり、財政見直しなど
実施計画	単年度ごと	基本計画に定める分野ごとの施策を推進するため、毎年度の予算編成、行政評価と連動した事業計画

将来ビジョン **ひとが輝き 幸せつなぐ きみつ**  
 行動姿勢 **むすぶ** ～ 多様な“むすび”により君津の未来を創る～

令和5年度当初予算額  
 一般会計：359億7,000万円  
 （前年度360億6,000万円・0.2%減）

◎新規事業

柱1 経済と環境が調和したまち 【経済、環境】	柱2 誰もがいきいきと生活できる 地域共生のまち 【健康、福祉】	柱3 安心して子育て・子育てでき 学びを楽しめるまち 【子育て、教育、文化】	柱4 快適で安心して暮らせるまち 【安全安心・都市基盤】	柱5 とともに創る次世代につながるまち 【パートナーシップ、人権、行財政】
主な事業 ■ 君津インターチェンジ周辺土地利用検討事業 （予算額：13,200千円・P5） ■ 農産産地支援事業 （予算額：18,590千円・P5） ■ 家庭用省エネ・再エネ設備等導入促進事業 （予算額：13,076千円・P6） ◎ 鹿野山九十九谷展望広場整備事業 （予算額：5,000千円・P6）	主な事業 ◎ 重層的支援体制整備事業への移行準備事業 （予算額：3,351千円・P8） ■ 地域生活支援事業 （予算額：108,942千円・P9） ◎ 医療DX・デジタルヘルス推進事業 （予算額：8,008千円・P9） ■ スポーツ推進事業 （予算額：1,068千円・P10）	主な事業 ■ (仮称) 貞元保育園整備事業 （予算額：1,281,831千円・P12） ■ 子ども医療費助成事業 （予算額：261,158千円・P12） ■ ICT活用推進事業 （小・中学校費、教育センター費） （予算額：254,803千円・P12） ■ 公民館等再整備事業 （予算額：13,101千円・P13）	主な事業 ■ 地域防災力向上事業 （予算額：2,101千円・P16） ■ 貞元、喜平線道路改良 （貞元地先） （予算額：104,000千円・P16） ■ 総合交通体系整備促進事業 （予算額：10,358千円・P18） ◎ 市街地整備検討事業 （予算額：13,000千円・P19）	主な事業 ◎ 内房総百年後芸術祭事業 （予算額：37,000千円・P21） ■ 清和地区拠点施設整備事業 （予算額：742,629千円・P21） ■ 公共施設マネジメント推進事業 （予算額：3,500千円・P22） ■ DX推進事業 （予算額：24,431千円・P23）

## 戦略的プロジェクト

A. 安心して働ける環境をつくる



B. 子育て世代が住みやすいまちをつくる



C. 環境グリーン都市をつくる



D. デジタル技術を活用して新たな価値をつくる

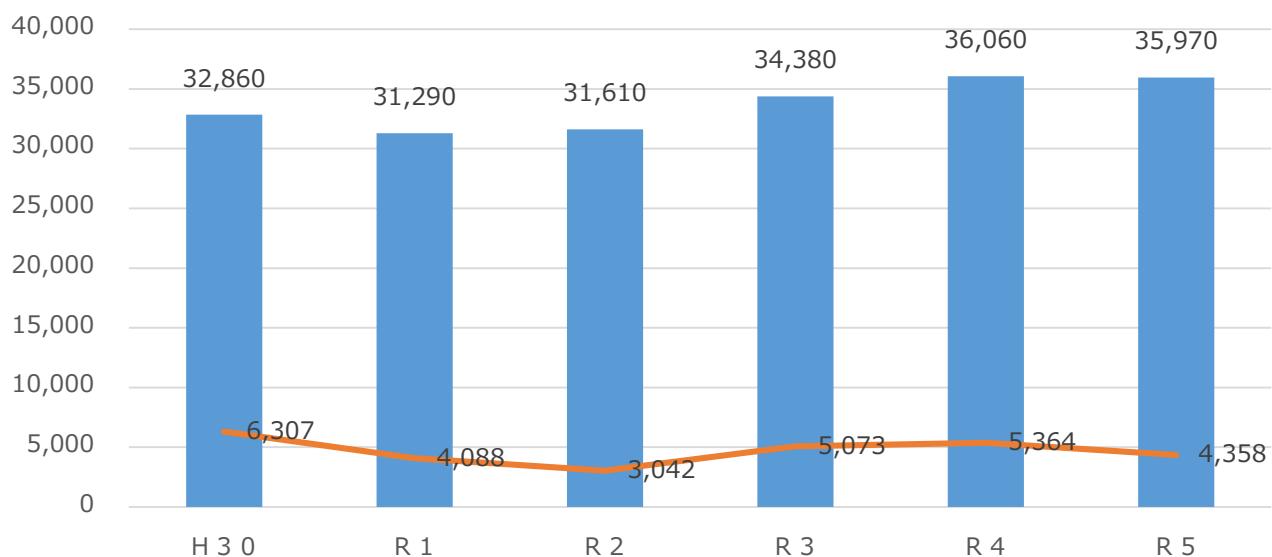


# 令和5年度一般会計当初予算（案）の概要

## 予算規模の推移

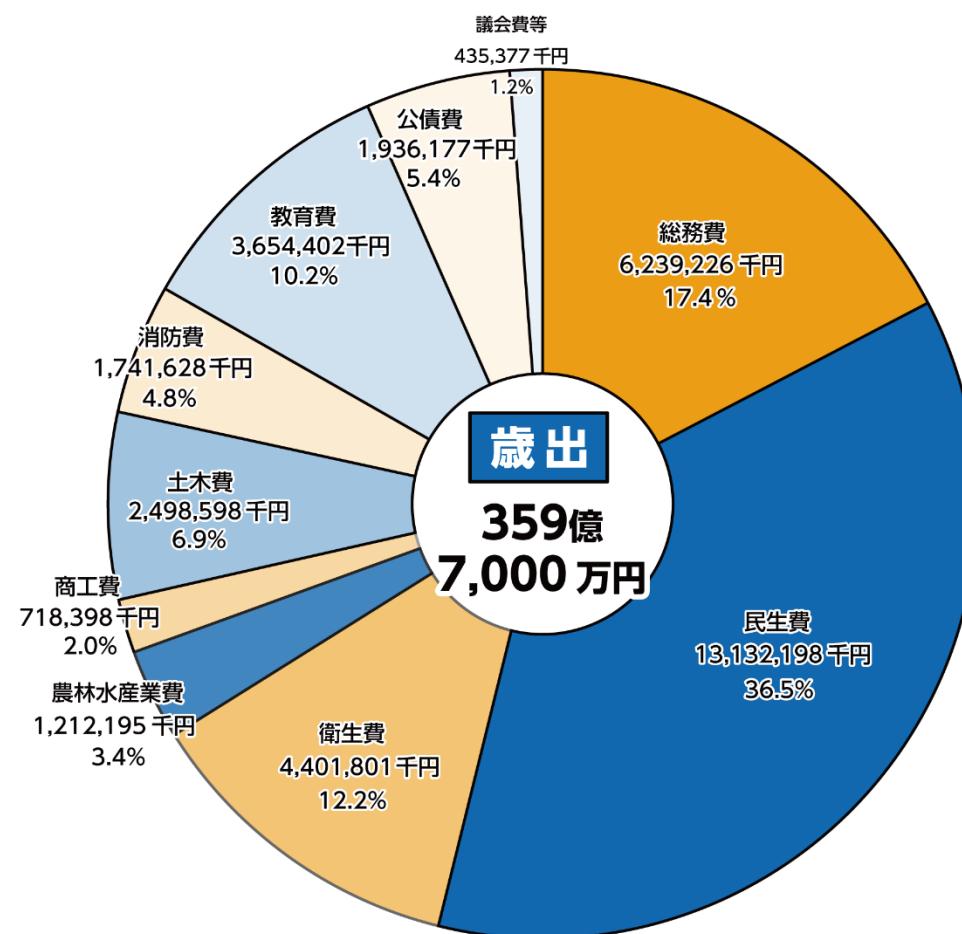
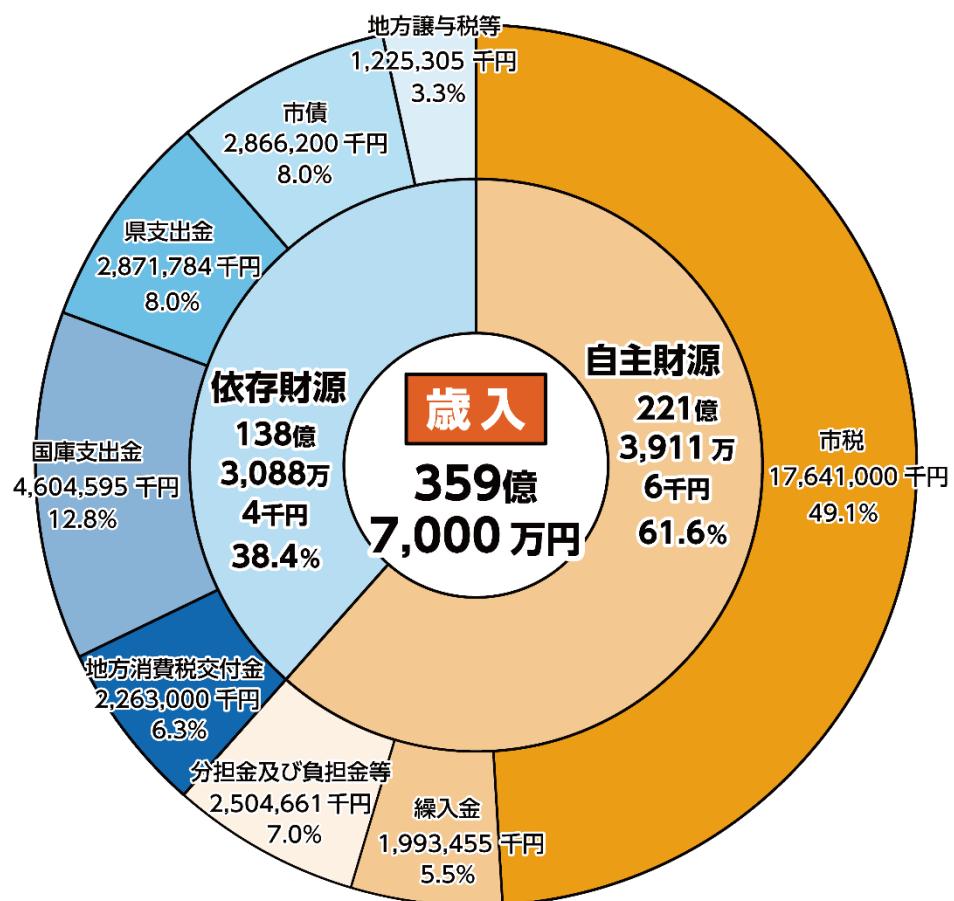
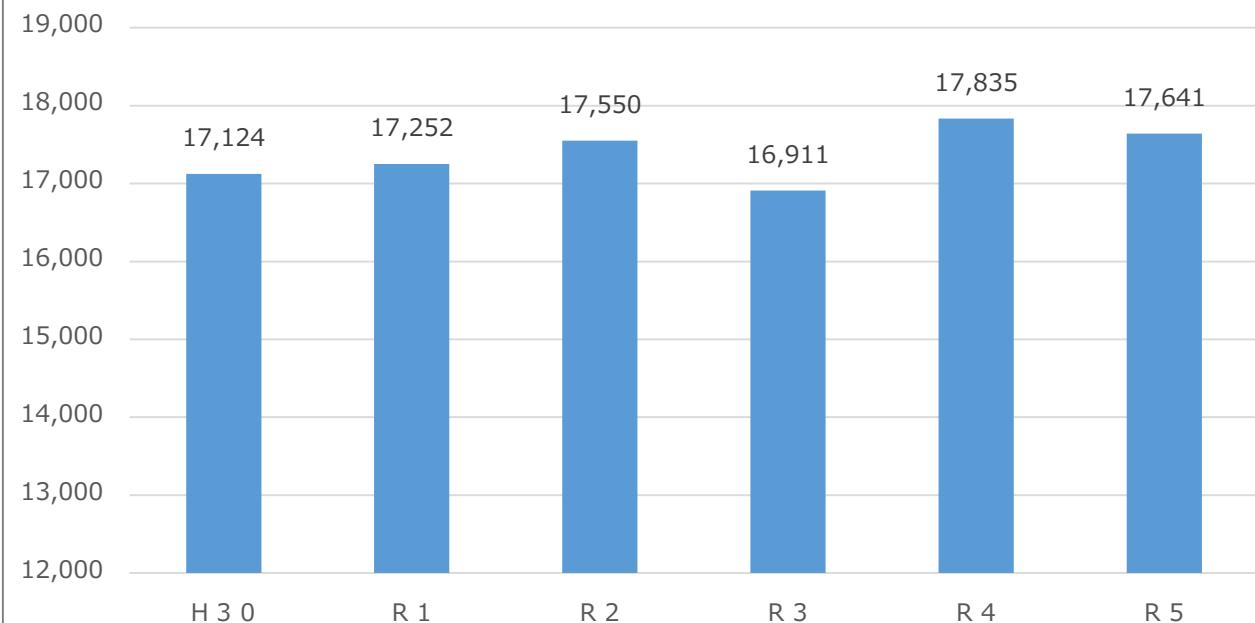
[単位：百万円]

■ 予算規模 ■ 普通建設事業費



## 市税収入の推移

[単位：百万円]



令和5年2月10日

総務部

総合計画を着実に進めるため行政組織を強化！  
こども家庭センター・市民センターを設置します

総合計画の2年目にあたり、将来都市像である「ひとが輝き 幸せつなぐ きみつ」にむけた将来ビジョンの実現を着実に進めるため、令和5年度は、主に出産・子育て支援と市民協働の組織体制を強化します。

- 1 「安心して子育て・子育てでき学びを楽しめるまち」の実現にむけて  
令和6年4月の設置が努力義務となった「こども家庭センター」を、1年前倒しし令和5年4月1日に「健康こども部」に設置し、全ての妊産婦、子ども、子育て世帯へ一体的な相談支援を実施します。
- 2 「ともに創る次世代につながるまち」の実現にむけて  
市民が主役となるまちの実現に向け、市民活動の支援や市民協働によるまちづくりを推進する地域の拠点として、現在の「行政センター」を「市民センター」へと変更します。

【本件に関する問い合わせ先】  
君津市総務部総務課 担当：錦織  
電話：0439-56-1481 FAX：0439-56-1404  
メール：somu@city.kimitsu.lg.jp

令和5年2月10日  
経済環境部

第六回 久留里新酒まつり 軒先にぎわい市が開催されます！

JR 久留里線沿線にある5蔵の酒蔵の新酒を飲み比べできるイベント「久留里新酒まつり 軒先にぎわい市」が3年ぶりに開催されます。また、会場のJR久留里駅周辺では、久留里の古き良き町並みを眺めながら歩くイベント「駅からハイキング」が同時開催されます。

【久留里新酒まつり 軒先にぎわい市】

日 時：3月5日（日） 9：00～15：00

会 場：JR久留里駅前・久留里商店街

（試飲会場は藤平酒造、吉崎酒造、須藤本家、江沢商店）

内 容：新酒の試飲、久留里駅前水汲み広場周辺で物産販売、久留里藩土田丸邸宅特別公開 ※限定デザインお猪口付き新酒試飲セット（試飲チケット5枚＋お猪口）は、500円で販売されます。

問 合 先：久留里新酒まつり実行委員会 電話：090-3225-5673（担当：田中）

【駅からハイキング】

期 間：3月1日（水）～3月5日（日）

受付場所：久留里観光交流センター

受付時間：午前9時から正午

そ の 他：参加予約は不要です。

問 合 先：駅からハイキング事務局 電話：03-6386-9503

【本件に関する問い合わせ先】

君津市経済環境部経済振興課 担当：池田

電話：0439-56-1325 FAX：0439-56-1314

メール：kanko@city.kimitsu.lg.jp

# 第六回 久留里 新酒まつり

## 軒先にぎわい市

令和5年 3月5日(日) 9時~15時

総合案内所: JR 久留里駅前

### ほろ酔い 城下町 春ぶらり。

#### 五蔵揃い踏み 新酒飲みくらべ

限定デザインのお猪口を持って酒蔵をぶらり巡りながら、  
各蔵で今年搾られたばかりの新酒飲みくらべ

※久留里駅前にて受付 限定デザインお猪口付き新酒試飲セット 500円



#### ■ JR 東日本 駅からハイキング

名水と城と町並みハイキング 詳細は JR 東日本 HP へ⇒



#### ■ 軒下にぎわい市・ええもんいち

豊かな水の恵みを受けて作られた美味しいものが集まる市

#### ■ 特別公開 久留里藩士 田丸邸宅

藩士邸宅で伝統の雨城楊枝で味わう和菓子と名水抹茶

※席数に限りがございます。お時間に余裕をもちご来場ください。

令和5年2月10日

教育委員会

SDGs 合同学習会を実施します！  
つながろう世界と～マラウイのSDGs～

君津市教育センターの主催で、きみつ SDGs ×国際理解プログラムの本学習会を企画しました。君津市内外の複数小学校（小学校10校、中学校1校予定）がオンラインで、アフリカマラウイとつながり、現地にいるゲストティーチャーから国際協力・SDGs・キャリアについて話を聞き、学び合います。

1 ねらい

- ・海外で活躍する国際協力分野のゲストティーチャーの講話を聞き、世界に目を向け、SDGsの学習を深める。（社会・総合）
- ・ゲストティーチャーの生き方に触れ、自分の将来について考える。（道徳）
- ・他校とつながることによって、普段とは違う多様な考えにふれる。

2 日時 2月21日（火）14：10～15：25（現地7：10～8：25）

3 場所 Zoom オンラインで実施

4 対象 市内外の小学校5・6年生、中学校3年生

5 ゲストティーチャー

草苅康子さん（マラウイ SATREPS 長期研究員）※経歴詳細は別紙のとおり  
（マラウイ現地校スザ小学校からの生中継もあります）

6 当日の流れ・内容 別紙のとおり

7 取材申し込みについて

現地またはオンラインでの取材を希望される場合は、2月14日（火）正午までに、下記担当までご連絡ください。

【本件に関する問い合わせ先】

君津市教育委員会 教育センター 担当：田仲  
電話：0439-56-1618 FAX：0439-56-1648  
メール：kyouiku-c@city.kimitsu.lg.jp

令和5年2月10日

財 政 部

## 令和4年度君津市一般会計補正予算（第11号）をお知らせします

国の補正予算に伴う事業に要する経費や財政調整基金への積立てのほか、確定した事業費の減額分などを計上したもので、歳入歳出それぞれ13億8,917万2千円を増額し、歳入歳出予算の総額を397億886万9千円とします。

主なものをお知らせします。

## ◇国の補正予算に伴う事業

○出産・子育て応援交付金事業 4,654万7千円

（妊娠時から出産・子育てまで一貫した伴走型相談支援を実施するとともに、妊娠届出時及び出生届出後に経済的支援を行います。）

○トンネル長寿命化事業 1,190万円

（月毛トンネルの補修に係る詳細設計及び測量を行うとともに、川谷第一隧道の補修工事を行います。）

○4号幹線歩道整備（宮下～大山野地先） 730万円

（市道4号幹線の歩道整備に係る測量、設計及び地質調査を行います。）

○西栗倉、前畑1号線道路改良（西栗倉地先） 2,530万円

（市道西栗倉、前畑1号線の道路改良工事を行います。）

○生活道路対策エリア事業 660万円

（市道君津・清和線の歩道整備に係る測量、設計及び電柱移転を行います。）

## ◇その他の事業

○財政調整基金積立金 17億4,489万1千円

（令和3年度決算剰余金などを積み立てます。）

○本庁舎管理事業ほか 3,007万5千円

（電気料金の高騰等により予算不足が生じる見込みのため増額します。）

○生活保護費国庫負担金超過交付返還金ほか 1億2,954万6千円

（令和3年度事業の実績が確定したことなどに伴う国の負担金・補助金の超過分を返還します。）

【本件に関する問い合わせ先】

君津市財政部財政課 担当：古神子

電話：0439-56-1636 FAX：0439-56-1404

メール：zaisei@city.kimitsu.lg.jp

令和5年2月10日  
福 祉 部

## 第42回 耳の日まつりが開催されます！

千葉県内の聴覚障害者や手話通訳者、手話に関心をもつ皆さんが集まり、交流することで親睦を深め、聴覚障害への理解を深めるイベントである「耳の日まつり」が下記のとおり開催されます。

- 1 名 称 第42回耳の日まつり
- 2 開催日時 令和5年3月12日（日）10時から16時
- 3 会 場 君津市民文化ホール・大ホール（君津市三直 622 番地）
- 4 内 容
  - （1）聴覚障害者弁護士 若林 亮氏による特別講演
  - （2）NHK 手話ニュースキャスター 那須 英彰氏による手話語り
  - （3）三室 一夫氏によるミニマム蠶劇場
  - （4）その他
- 5 参加対象 聴覚障害者や聴覚障害関係の福祉、手話に興味関心を持つ千葉県民
- 6 参加費 2,000円
- 7 主 催 社会福祉法人千葉県聴覚障害者協会
- 8 後 援 千葉県、君津市、千葉県議会、君津市議会、千葉県教育委員会、君津市教育委員会 他

### 【本件に関する問い合わせ先】

君津市福祉部障害福祉課 担当：重田・永田  
電話：0439-56-1148 FAX：0439-56-1220  
メール：fukusi@city.kimitsu.lg.jp



君津市  
マスコットキャラクター  
きみびよん

# 第42回耳の日まつり

## 「きみのみらいをつくるまち

### 君津から手話言語を広めよう!!」

開催日: 令和5年3月12日(日)10:00~16:00 会場: 君津市民文化ホール

主催: 社会福祉法人千葉県聴覚障害者協会

チケット料金: 2,000 円(お弁当なし) 2,500 円(お弁当付き)  
※チケットは、各市聴覚障害者協会・手話サークル・千通研地域班にお問い合わせください

“法律”が身近に!

記念講演

## 「情報・コミュニケーションの法律と ろう者について(仮題)」

# 講師: 若林 亮 氏

(聴覚障害者弁護士)

#### プロフィール

- 1976年 3月生まれ、東京都出身。生まれつき聴覚に障害。
- 2011年 社会人を経て、司法試験合格。
- 2012年 司法修習終了、弁護士登録。
- 2013年 法テラス東京法律事務所入所。
- 2020年 法テラス千葉法律事務所赴任。

日本弁護士連合会  
障害者差別禁止特別部会所属



君津市民文化ホールアクセスマップ

〒299-1172 千葉県 君津市 三直(みのう) 622 番地  
TEL.0439-55-3300 FAX.0439-55-3300

★JR 内房線 君津駅よりバスまたはタクシー約 15 分

## 【第2部アトラクションの紹介】

### 那須英彰氏 手話語り

#### 「三浦浩氏と藤本敏文氏が 二人三脚での軌跡は…」



皆さん、是非  
観においでね！

- 三浦浩氏といえば…、本来は全日本ろうあ連盟の初代理事長となるはずの方であった。しかし、昭和20年当時、高齢との理由から藤本敏文氏が理事長に就任した。三浦氏はあまりにも有名な方ですが、当時の資料が乏しく、ゆえに謎の人物のひとりとされていた。今回は、那須氏から三浦氏と藤本氏の昭和時代前後の時代背景を織り交ぜながら、一人芝居などで話していただく

#### 【プロフィール】

・1987年3月生まれ。2歳の時に両全聾となる。  
20歳までずっと聾学校に通う。(山形県立聾学校・筑波大学付属聾学校)  
幼い頃から映画と演劇に興味を持ち、大学時代に青森のろう劇団、後に日本ろう劇団で計15年間、舞台出演。  
1995年NHK手話ニュースキャスターに抜擢され、現在NHKEテレ「手話ニュース845」の毎週金曜日夜8時45分～9時に出演中。  
著書「手話が愛の扉をひらいた」(宙出版)写真エッセンスの本「出会いの扉にありがとう」(新風舎)がある。現在、全国各地講演。一人芝居活躍中。

### 三室一夫氏 ミニミニ聾劇場

#### 「つるのおんがえし」



面白いよ！

#### 【プロフィール】

・昭和47年10月生まれ。静岡県浜松市出身。  
浜松聾学校卒業。  
最終学歴 愛知産業大学短期大学。  
2008年上京&日本ろう者劇団入団。  
2010年ADHD障害知り、日本ろう者劇団卒業。

目で聴くテレビリポーター。  
全国各地で講演やパフォーマンスなど活躍中。

福引きをやります。  
豪華!? 景品が当たるかも。

令和5年2月10日

教育委員会

「令和4年度君津市優秀な教職員表彰」  
表彰者を決定しました

君津市優秀な教職員表彰は、学校教育において、勤務成績が優秀で、地道な努力を重ね優れた実績をあげている教職員を教育委員会が表彰することにより、教職員及び学校全体の教育力の向上を図ることを目的としています。

今年度の表彰者は、以下の6名の教職員です。

なお、今年度の表彰式は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施しません。

#### 1 表彰者一覧

平上 晃子	教諭	(八重原小学校)
萱野 あかね	養護教諭	(南子安小学校)
小松崎 清恵	教諭	(貞元小学校)
萱野 洋美	主査	(清和小学校)
森田 和也	教諭	(君津中学校)
小幡 愛子	教諭	(上総小櫃中学校)

(※2月7日付け表彰)

【本件に関する問い合わせ先】

君津市教育委員会教育総務課 担当：石原

電話：0439-56-1456 FAX：0439-56-1627

メール：kyouiku@city.kimitsu.co.jp

令和5年2月10日  
新型コロナウイルス感染症対策本部

新型コロナウイルスワクチン接種及び  
感染症に関する取組状況【第36報】

本市における新型コロナウイルスワクチン接種の状況や今後のスケジュール、感染症に関する取り組み状況についてお知らせいたします。

1 新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種

(1) 「オミクロン株対応ワクチン」接種について

- ① 接種勧奨の一環として、対象者全員に対して新たに接種券を発行する。

対象者		接種券の発送
(1)	【4回目対象者】 60歳以上で 3回目接種が令和4年5月以降の方 (10月に4回目接種時期を迎える方)	発送完了
(2)	(1)以外の方	発送完了

\*65歳以上の方については、接種場所・日時を指定して発送します。

- ② 接種開始 令和4年10月1日(集団接種10月2日)  
③ 接種終了 令和5年3月31日  
④ 接種方法 個別接種と集団接種の併用  
⑤ 接種間隔 最終の接種から「3か月以上」経過

(2) 小児(5歳~11歳)の追加接種について

- ① 接種券発送 令和4年9月9日発送(以降、5歳到達した翌月に発送)  
② 接種開始 令和4年9月26日  
③ 接種終了 令和5年3月31日  
④ 接種方法 個別接種(市内医療機関 4か所)

(3) 乳幼児(6か月~4歳)の初回接種について

- ① 接種券発送 令和4年11月4日発送(以降、6か月到達した翌月に発送)  
② 接種開始 令和4年11月15日  
③ 接種終了 令和5年3月31日  
④ 接種方法 個別接種(市内医療機関 3か所)

(4) 集団接種会場と個別接種協力医療機関について

① 集団接種会場

保健福祉センター 2月3日、10日、19日、24日  
 3月3日、10日、19日、24日、31日

実施曜日 原則、毎週金曜日(月に1回 日曜日)

\*未接種(1・2回目)の方へは、従来株対応ファイザーを使用して接種します。

② 個別接種協力医療機関(20医療機関) (2月)

ワクチン種類	対象年齢	取扱医療機関
オミクロン株対応ファイザー	12歳以上	20か所
小児ファイザー	5歳～11歳	4か所
乳幼児ファイザー	6か月～4歳	3か所
従来株対応ファイザー (1・2回日用)	12歳以上	1か所

(5) 市内の接種状況(回数) 2月9日集計時点

①乳幼児接種(6か月から4歳)

年齢区分	対象者の概数	1回目	2回目	3回目
6か月から4歳	2,090	100 (4.8%)	90 (4.3%)	0 (0%)

②小児接種(5歳から11歳)

年齢区分	対象者の概数	1回目	2回目	3回目
5歳から11歳	3,910	1,140 (29.2%)	1,080 (27.6%)	510 (13.0%)

③一般接種(12歳以上)

年齢区分	対象者の概数	1回目	2回目	3回目 (2価含)	4回目 (2価含)	5回目 (2価含)	再掲 2価ワクチン
12歳から17歳	3,830	3,080	3,050	2,080	480	0	1,130
18歳から59歳	38,970	34,620	34,470	28,840	17,530	2,220	17,970
60歳から64歳	5,200	4,860	4,860	4,600	3,920	2,140	3,580
65歳から74歳	12,710	12,050	12,040	11,860	11,410	9,470	10,910

75歳以上	14,120	13,430	13,410	13,200	12,730	10,640	11,880
合計	74,830	68,040 (90.9%)	67,830 (90.6%)	60,580 (89.3%)	46,070 (76.0%)	24,470 (53.1%)	45,420 (67.0%)

\*国が提供している「ワクチン接種記録システム（VRS）」から抽出したものの。

## 2 令和5年度接種について 検討中

## 3 市内における新型コロナウイルス感染症感染者の発生状況 直近7日間（1/27～2/2）の感染者数 288名 （2月2日千葉県公表）

## 4 今後の対応について

新型コロナウイルス感染症対策の柱であるワクチン接種は、オミクロン株に対応した新たなワクチンに切り替え、集団接種につきましては、現在は週1回のペースで実施しております。

国の方針として、令和5年5月8日に、感染症法上の位置づけを季節性インフルエンザなどと同じ「5類」に見直すことが決定しました。

現在、ワクチン接種や医療費は公費負担となっておりますが、「5類」へ移行することで検査や入院などの費用の一部が自己負担になることが懸念されるため、今後も国の動向を注視してまいります。

コロナ禍においても日常生活を維持し、かつ、社会経済活動を継続するためには、私たち一人ひとりが感染対策への取組を継続する必要があります。

今後も、市民、事業者への情報提供の充実を図るとともに、市民の命と健康を守ることを最優先に、市でできることを常に考え、国、県と連携、行動し、アフターコロナを見据え、地域経済と生活の安定のための施策に、全力で取り組んでまいります。

### 【本件に関する問い合わせ先】

新型コロナウイルス感染症対策本部事務局  
 （君津市健康こども部健康づくり課） 担当：君島・入江  
 電話：0439-57-2230 FAX：0439-57-2234  
 メール：kenkou@city.kimitsu.lg.jp